



平成29年5月12日

各位

会社名 株式会社アサカ理研
 代表者名 代表取締役社長 山田 慶太
 (コード番号:5724)
 問合せ先 取締役執行役員管理本部長 佐久間 良一
 TEL. 024-944-4744(代)

平成29年9月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績値の差異
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成29年9月期第2四半期連結累計期間(平成28年10月1日～平成29年3月31日)の連結業績予想と実績値との差異、及び通期(平成28年10月1日～平成29年9月30日)の連結業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値の差異について

第2四半期累計期間 連結業績(平成28年10月1日～平成29年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,889	△128	△153	△27	△10円78銭
実績(B)	4,283	68	57	171	67円37銭
増減額(B-A)	393	196	210	198	—
増減率(%)	10.1	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年9月期第2四半期)	3,915	115	105	174	68円55銭

2. 業績予想の修正について

通期 連結業績(平成28年10月1日～平成29年9月30日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	8,485	52	9	85	33円56銭
今回発表予想(B)	8,176	190	178	251	98円53銭
増減額(B-A)	△309	137	168	165	—
増減率(%)	△3.6	264.2	—	193.6	—
(ご参考)前期実績 (平成28年9月期)	7,790	224	189	227	89円48銭

3. 第2四半期連結累計期間における業績予想値と実績値との差異について

当社グループは、貴金属事業において主力製品の金の取扱量の増加に努めてきており、当第2四半期連結累計期間では、計画以上の生産量となりました。また、貴金属相場も計画を上回る水準で推移したこともあり、当初予想に比べて売上・利益ともに上回りました。

4. 通期業績予想修正の理由

当社グループの主要顧客の属する国内の電子部品・デバイス工業分野の生産は、スマートフォンや車載向け部品の需要により引き続き堅調に推移すると考えております。当社においても主力製品の金の生産量は上期同様に推移すると考えられます。

しかしながら、生産量に占める受託加工取引の割合が増加することにより、通期予想では当初予想と比較して売上高は減少する見込みではありますが、利益は上期実績を受け増額修正となります。

(注) 上記の業績予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上